

2018年度 研究助成だより Vol.1

2018年5月9日

1. 「2018 研究費使用ガイドブック」について

2018年度版の「研究費使用ガイドブック」について、研究費をお持ちの先生方に配付いたしました。

同冊子には、学内研・科研費の制度概要及び研究費支払執行の手順、同研究費によるパートタイム職員の雇用方法等を記載しておりますので、研究費使用に際しては、同ガイドブックをご参照くださいますようお願いいたします。

また、『[研究所成課ホームページ](#) (大学ホームページ>研究>研究推進>研究助成課)』に次のとおり「各種資料編」および「研究費様式」を掲載していますので併せてご参照ください。

「各種資料編」・・・各研究費の採択実績等の資料

「研究費様式」・・・各研究費の支払申請等に必要となる資料

2. 2018年度基礎研究費「研究計画書」【研(様式1号)】の提出について

専任教員(任期の定めのない)の先生方におかれましては、基礎研究費「研究計画書」【研(様式1号)】をご提出いただきありがとうございました。未提出の方は至急ご提出くださいますようお願いいたします。

この基礎研究費「研究計画書」【研(様式1号)】を提出いただくまでは、旅費や消耗品等の請求書や領収書等が研究助成課に届いても実際の支払処理を行うことができません。

なお、記入用の様式を、2018年度新任の先生方へは辞令交付式配付資料に同封しました。その他の先生方へは2018年2月16日付で授業支援システム「manaba」での作成・提出方法をEメールでご案内しております。

3. 2017年度学内研究費に係る「報告書」、「借用(管理)申請書」等の提出について

基礎研究費・特定課題研究費・特別研究費の各「報告書」【研(様式13号)】・【研(様式15号)】・【研(様式16-2、3号)】・【研(様式18号)】及び「借用(管理)申請書」【研(様式9号)】について、ご提出いただきありがとうございました。未提出の方は、至急ご提出くださいますようお願いいたします。該当の先生方へは2018年2月16日付で「manaba」での作成・提出方法をEメールでご案内しております。

また、特定課題研究費報告書【研(様式16-1号)】は押印が必要なことから、用紙での提出をお願いいたします。

2018年3月19日に学内便にて記入用紙をお送りしております。

未提出の方は、至急ご提出くださいますようお願いいたします。



4. 授業実施日となる祝日の窓口業務について

多摩キャンパスの授業実施日となる祝日・休日の開室時間は以下のとおりです。

授業実施日となる祝日・休日		開室時間
2018年 4月30日 (月)	昭和の日の振替休日	9:00～12:00、13:00～17:00
2018年 7月16日 (月)	海の日	9:00～12:00、13:00～17:00
2018年 9月24日 (月)	秋分の日 の振替休日	9:00～12:00、13:00～17:00
2018年10月 8日 (月)	体育の日	9:00～12:00、13:00～17:00
2018年11月23日 (金)	勤労感謝の日	9:00～12:00、13:00～17:00

5. 2019年度 学術図書出版助成の申請について

学術図書出版助成は、「完全原稿」ができあがっていること、「完全原稿」に基づく見積書を添付できることが申請要件となっております。受付開始までにはまだ期間がありますが、申請を希望する方は、お早めに研究助成課までご連絡のうえ、所定の申請書をお受取りください。なお、あわせて「2018 研究費使用ガイドブック」の92～94頁もご覧ください。

【申請期間・提出場所】 2018年6月1日(金)～6月30日(土)
学事部研究助成課(多摩キャンパス1号館4階)

【提出書類】 以下の提出書類を揃えて、上記期間中に研究助成課へご提出ください。

(1) 中央大学学術図書出版助成申請書(所定用紙)

A4版4頁の申請書です。『[研究所成課ホームページ](#)(大学ホームページ>研究>研究推進>研究助成課>研究費様式>学内研究費様式)』よりダウンロード可。

(2) 完全原稿 3部 …審査用

(3) 中央大学エクステンションセンター多摩キャンパス事業課(出版部)作成の見積書

※ 完全原稿を中央大学エクステンションセンター多摩キャンパス事業課(出版部)へ提出し、完全原稿に基づく見積書の作成を依頼してください。

※ 6月30日までに見積書を準備するためには、遅くとも6月9日までに出版部へ完全原稿を提出していただく必要があります。原稿の準備は早めに進めてください。

【助成対象者】

- ・ 専任教員(特任教員・任期制助教を含む)または名誉教授の研究成果(共同研究を含む)であること。
- ・ 共著の場合、著者は全て上記に該当すること(1名でも外部の教員等が入っている場合は、助成対象となりませんのでご注意ください)。
- ・ 同一教員が本助成制度を利用できる回数は、原則1回。ただし、例外として2回まで認められます。

【申請条件】

- (1) 専門の学問領域におけるすぐれた研究業績。
- (2) 外国の古典その他の文献で、学術的価値の高いものの翻訳。
- (3) 古文書、その他の貴重な文献・史資料の翻刻または覆刻。
- (4) その他(1)～(3)と同等の学術的価値を有し、出版に値するもの。

※博士学位請求論文に係る図書は対象となりません。

【申請時の注意事項】

- ・ 1件あたりの助成金額は400万円を限度とします（年度予算枠は1,200万円以内）。助成金額は、出版部からの見積金額を元に各教授会および学部長会議によって決定します。
- ・ 発行部数は700部を上限とし、販路を考慮して決定します。
- ・ 出版経費が助成決定金額を超える場合、超過分は申請者の自己負担となります。
- ・ 申請時に「完全原稿」を提出することとなっています。執筆中のものでは申請できません。また、助成決定後の加筆修正はできませんのでご注意ください。既発表の論文を転載するなど、転載許可、翻訳権等の問題がある場合には、必ず**見積書作成依頼時**に中央大学エクステンションセンター多摩キャンパス事業課（出版部）にご相談ください。
- ・ 2019年度中に刊行できない場合には、助成を取り消されることがあります。その場合は、全額、申請者の自己負担となりますのでご注意ください。

(参考)「中央大学学術図書出版助成規程」第6条第4項

学長は、助成図書が、助成年度内に刊行されないと認めたときは、学部長会議に諮って助成を取り消すことができる。

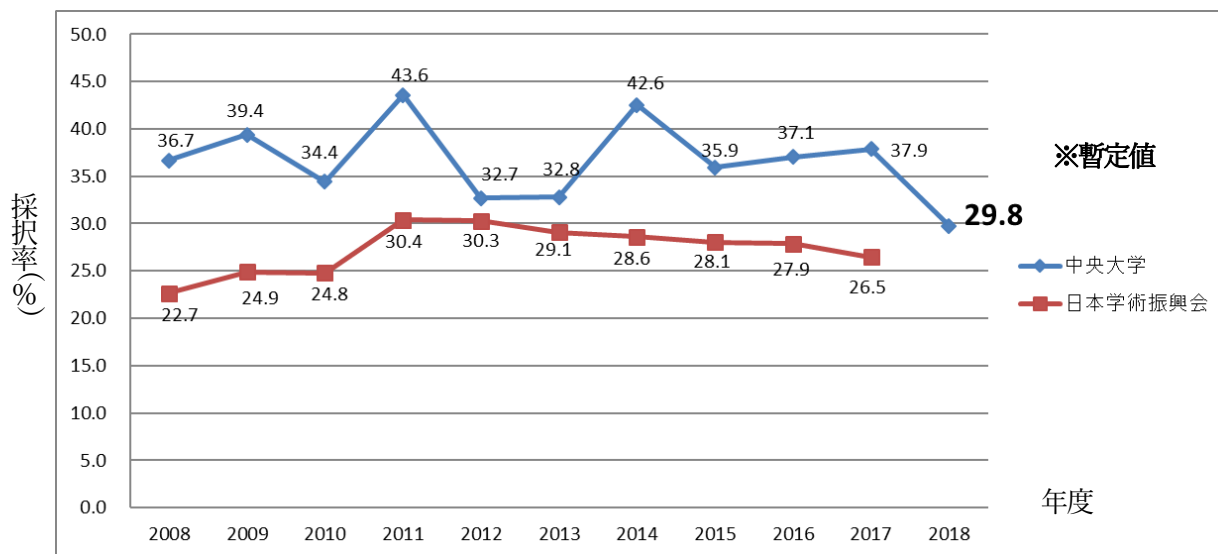
6. 平成30年度科学研究費助成事業の交付内定について

平成30年度科学研究費助成事業（平成29年11月申請分）の交付内定が4月1日に発表されました。中央大学からは、208件の申請があり、53件（暫定）が新規採択となりました（3月末転出者を含む・4月転入者は含まない）。科研費の採択率は、種目によりますが、**本学の採択率は29.8%（暫定値）**となりました（末尾【中央大学 科研費参考データ】参照。最新のデータは秋以降に案内予定です）。※一部種目で結果待ちの課題があるため、（暫定）と表記しております。

残念ながら不採択となった課題につきましては、4月下旬より審査結果が科研費電子申請システム上で個別に開示されております。審査結果の見方や、次の公募に向けた準備等についても引き続きご支援申し上げますので、ご不明な場合は研究助成課または研究支援室までご連絡ください。なお、次回平成31年度公募は7月より説明会等のご案内をいたします。よりよい調書を仕上げ、採択に繋げるためには、早めの着手とじっくり読み返す時間がカギとなります。採択調書については、研究助成課・研究支援室・市ヶ谷研究室受付で閲覧いただけますので、申請をお考えの方は、お気軽にお立ち寄りください。

【中央大学 科研費参考データ】

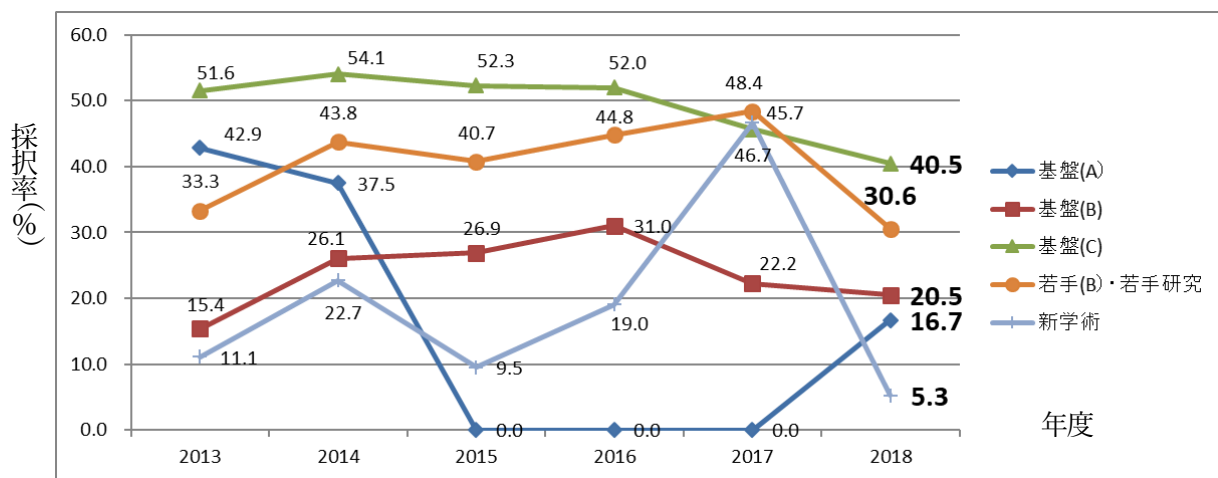
■採択率の推移（全種目平均・2008～2018年度まで）



※一部種目(特設分野研究・挑戦的研究等)の結果通知は今夏のため、暫定値となっております。

※2018年度の全国平均データは、例年秋頃に発表されます。

■本学の種目別採択率（2013～2018年度まで）



※『若手研究 (B)』については、2018年度より『若手研究』に名称が変更されております。

◎ご不明な点は、以下までお問合せください。



学事部研究助成課（多摩キャンパス 1号館 4階）

TEL : 042-674-2134 (学内研)

042-674-2198 (科研)

FAX : 042-674-2110

Mail : kenkyu-jyosei@tamajs.chuo-u.ac.jp (学内研)

t-kaken@tamajs.chuo-u.ac.jp (科研)